



瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/

学校だより 6月号
令和3年5月31日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
校長 松永 淳子
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索

運動場と教室で心を届け合う

副校長 大久保 作織

校内の紫陽花が美しく咲いています。蒸し暑い日が続きますが、子どもたちは暑さをものともせず運動場で元気に走り回っています。

さて、5月23日(日)に2部制で行った瀬戸ヶ谷スポーツフェスティバルでは、地域や保護者の皆様のご協力のもと、子どもたちの「目標に向かって全力で取り組む」姿がみられました。その姿を、本年度は保護者の皆様にも見ていただくことができました。

1部は2・4・5年生、2部は1・3・6年生の児童が、個人競技と演技をしました。「子どもが卒業してからも、毎年ソーラン節を楽しみにしているんですよ。」と地域の方が声をかけてくださったように、瀬戸ヶ谷小では5・6年生が毎年『ソーラン節』を披露しています。6年生になって、法被を着て踊る自分を誇らしく思うことのできる演技です。6年生が5年生に踊りの振りやポイントを教えることが伝統となっていますが、今年『パプリカ』『ソイヤッ』でも、同じように上学年が下学年に教えたり、見本を見せたりする時間をとりました。そして、当日は1部・2部それぞれの代表として、どの学年も全力で演技を披露しました。

それぞれの部が運動場で行われている間、もう半数の子どもたちは、教室で演技を見ていました。校内では、映像で演技を見た子どもたちの称賛の拍手が鳴り響いていました。

演技を見た後に、子どもたちはメッセージを丁寧に書いていました。同じ演技をした学年に送ったカードを読むと、すてきな言葉がたくさん並んでいました。

- | |
|---|
| 1年生へ 「うごきがそろってました。」「てがのびていて、かっこいいです。」(2年) |
| 2年生へ 「じょうずだったよ。」「ありがとう。」「いっしょにおどりたい。」(1年) |
| 3年生へ 「ウェーブは、わたしたちよりうまいんじゃないかと思いました。」(4年) |
| 4年生へ 「すごくうまかったので、まねをしたくなってきました。」(3年) |
| 5年生へ 「ずらしも完璧で、5年生とは思えないくらいすごかったです。」(6年) |
| 6年生へ 「すごすぎて言葉が出なくて、無言で見えてました。」 |
| 「6年生よりうまくなる! と心に決めました。」(5年) |

<一部抜粋>

下学年から上学年に向けてはあこがれが、上学年から下学年に向けては、『自分たちの後を任せる』という思いが感じられます。当日は1部2部に分かれましたが、温かい拍手や思いの詰まったメッセージカードによって、子どもたちはお互いに心を届け合うことができたのではないのでしょうか。

子どもたちはスポフェスを通して、また一段と育ちました。ほっと一息ついた所ですが、学校の教育活動は続きます。今後もスポフェスで培った力や相手に対する温かい思いを大切にしながら、次に生かす視点をもって指導・支援に努めてまいります。

